戰時利得稅ノ計算ト戰時事業年度ニ於ケル資本金額ノ增加ニ對シ平時事業年度ノ資本ニ對スル利益ノ割合ヲ以テ所得額ヲ計算シ戰時所得金ヨリ控除スルノ結果戰時ニ於テ故ラニ資本ヲ增加シ脫稅ヲ企圖スルモノヲ生スル虞アリト云フ說アルモ元來會社カ其ノ業務擴張ノ爲資本ヲ增加シ之カ爲メ利益モ亦從テ增加スルトキハ其ノ所得タルヤ資本增加ニ伴フ當然ノ結果ナルヲ以テ之ヲ戰時利得ト認ムルコトノ不當ナルハ多言ヲ要セス而シテ其ノ增加資本ニ對スル平常所得ト認ムヘキ額ヲ算定スルニ戰時ニ關係ナキ平時事業年度ノ割合ヲ採リタルコトハ是又最モ適當ノ措置ナリト信ス

然ルニ此ノ規定ヲ惡用シテ脫稅ヲ圖ル場合ヲ考フルニ

一　其ノ積立金ヲ振替ヘテ增資ニ充テ其ノ利益步合ヲ少カラシムルコト

二　新規ニ各株主ヨリ現實出資セシメ以テ其ノ資本金ヲ增加シ以テ利益步合ヲ少カラシムルコト

国立国会図書館　水野直関係文書 94

等ナルヘシ而シテ右第一項ノ場合ヲ考フルニ元來戰時利得稅法ニ於ケル資本ノ計算ハ戰前戰後共積立金ヲモ加フルコトトナリ居ルヲ以テ此ノ場合ニハ何等影響ナシ故ニ斯カル增資ヲ企テ脫稅セムトスル者アルハ想像シ得ス

次ニ第二ノ場合ヲ考フルニ現實株主ヨリ支出セル資金ヲ以テ增資スル場合ニ於テハ

（イ）增資ニ伴フ利益アルトキ

（ロ）增資ニ伴フ利益ナキトキ

トノ二ノ場合アルヘシ而シテ（イ）ノ場合ニ於テハ增資ニ伴フ相當利益アルヲ以テ何等脫稅ノ問題起ラサルヘク又（ロ）ノ場合ニハ事實無用ノ增資ナルヲ以テ利廻リ低下スルト同時ニ其ノ株券市價下落スルハ當然ナリ斯ル無益ナルコトヲ爲シテマテ脫稅ヲ企ツル場合ハ想像シ得サルナリ

之ヲ要スルニ前記（イ）（ロ）ノ場合ノ外戰前ニ於テ數割ト云フ如キ多額ノ配當ヲ爲シタル會社ニシテ戰後增資ノ場合ニ於テ其ノ利廻リカ必シモ戰前ト同一ナラサル結果ヲ見ルトキハ多少寬大ニ失シ或ハ脫稅ニ類スル如キ觀ヲ生スルコトアルヘシト雖斯クノ如キハ事業擴張ノ必要上增資ヲ爲ス際ニ於テ一時的ニ或程度迄利益歩合ノ低下スルコトアルハ獨リ戰時ノミニ止マラス常ニ起リ得ル現象ニシテ之等ハ脫稅ノ目的ナリト看ルコトヲ得ス若シ夫レ脫稅ノ目的ヲ主眼トシテ增資シ其ノ結果利益歩合ノ低下スル如キ場合ハ前項（ロ）ニ於ケル場合ト同一性質ノモノニシテ此等ハ實際上殆ント想像シ難キモノニ屬ス

會社ノ增資ニ因ル脫稅ヲ防遏セムカ爲戰時ニ於ケル增資額ニ對スル平時利益ヲ計算スルニ當リ恰モ新設會社ノ如ク增資額ノ一割ヲ以テ平時利益ヲ計算スヘシトノ說アレトモ若シ此ノ說ニ從フトキハ左ノ如キ不都合ヲ生スヘシ

一　平時ニ於テモ尙ホ二、三割ト云フカ如キ巨大ナル利益ヲ擧ケツツアル會社ハ其ノ事業ノ性質其

国立国会図書館　水野直関係文書 94

ノ經營ノ巧拙其ノ他ノ點ヨリシテ戰時ニ於テモ尙之ト同等又ハ其レ以上ノ利益ヲ擧ケ得ヘキハ當然ナリ然ルニ此等ノ會社カ一朝事業擴張ノ爲資本增加ヲ爲スカ如キ場合ニ於テ其ノ利益步合ヲ決定的ニ一割ト限定スルトキハ此等ノ會社ハ其ノ事業ヲ擴張スルニ從ヒ益〻不利益ナル結果ヲ生シ産業ノ發展ヲ阻害スルコト甚シカルヘシ法案ニ於テハ特ニ此ノ點ニ留意シテ平時利益ノ割合ヲ以テ算出シタルコトハ旣ニ述ヘタルカ如シ

二、增資ニ因ル脫稅ヲ防止セムカ爲戰時中ノ增資ニ對シ一割ノ利益ノミヲ認ムルコトトスルトキハ平時ヨリ巨大ノ資本ヲ擁シテ營業シツツアリシ會社ト戰時ニ於テ增資ヲ爲シタル同一性質ノ會社トノ間ニ於テ大ナル不公平ヲ生シ之ヲ徹底的ニ論スレハ會社利益ノ一定步合マテハ之ヲ平時利益トシ其レ以上ノ利益ハ之ヲ戰時利益ナリト獨斷的ニ決定スルノ外ナキニ至ルヘシ何ーナレハ同一性質ノ會社ニシテ當初ヨリ大資本　有スルモノハ利得稅　計算上大ナル利益ヲ享ケ當初小資本ニテ企業シ戰時ニ增資シタルモノハ平時利益ノ計算上非常ナ

ル不利益ヲ蒙ルニ至ルヲ以テナリ

法人ニ對スル戰時利得稅法施行終始期ニ關スル件

一、戰時利得稅ノ施行期ヲ「大正七年一月一日ヲ含ム事業年度ヨリ」ト爲シタル理由

(一)　法人ノ所得ハ事業年度ノ終了ニ依リテ確定スルモノナルカ故ニ法人所得ノ發生ハ各事業年度ノ末日ニ在ルモノト認メタルコト

(二)　從來ニ於テモ所得稅法ノ改正アリタル場合ニ於ケル新舊稅率ノ適用區分ハ總テ事業年度ノ末日ノ屬スル時ヲ以テ區分セルコト

(三)　法人ノ事業年度カ曆年ト一致セサル場合ニ於ケル施行ノ初ニ於テハ月割課稅ヲ爲スヘシトノ說アリト雖法人ノ所得ハ必スシモ各月平等ニ發生スルモノニ非サルヲ以テ之ヲ月割ト爲

国立国会図書館　水野直関係文書 94

スハ理論上相當ナラサルコト

(四)「一月一日ヲ含ム」ト記載シタル「ハ施行終期トノ字句ヲ等シクシタルニ過キサルコト

二　戰時利得稅ノ施行期ヲ「講和條約調印ノ日ノ屬スル年ノ末日ヲ含ム事業年度分限リ」ト爲シタル理由

(一)事業年度ヲ以テ課稅ノ區分ト爲シタル理由ハ一項ノ理由ト等シキコト

(二)元來理論上ニ於テハ「講和條約調印ノ日ノ屬スル年ニ終了スル事業年度」ニ限ルヲ以テ施行年トノ關係上相當トストノ說アリト雖若シ斯ノ如ク爲ストキハ講和條約ヲ見越シ會社ハ事業年度ヲ延長シ決算ヲ爲サスシテ脫稅ヲ企圖スルモノナキヲ保シ難キヲ以テ之ヲ豫防スルノ用意ニ出テタルモノナルコト

国立国会図書館　水野直関係文書 94